

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
ProTools 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	吉田光宏			実務 経験	有	職種	ミュージッククリエイター/AVID認定ト レーナー				
授業概要											
ProToolsHDソフトウェアの基本的な操作と、概念をマスターし、音楽関連の現場でエンジニアとして働く者として常識となる技術を習得する。ProToolsHDは特にプロ用のレコーディングテクニックへの対応が強化されており新しいサウンド作成としても欠かせない物であり、コンピュータを楽器として、レコーダーとして使用するため、アニメーションをはじめとする映像分野との連動も高くなっている。											
到達目標											
ProTools201の認定合格を目標とする。この資格はProToolsの設計・製造・販売元Avid社認定のワールドワイドな資格である。日本のみならず世界中のプロダクション等にPRできる強みがある。資格試験の実施には環境、講師ともに最新の技術を導入している必要があり、毎年Avidに認定される必要がある。本校では学内にて受験が可能である。											
授業方法											
Avid・ProTools全般の操作と様々な用語と操作方法を理解する。一見、難解な専門用語も多くあるため、経験ある講師によって具体的な操作を用いながら解説される。講義教室での解説にはProToolsの画面を表示しながら、実際に現場で使われた音素材を参考にどのように変化していくか、聞きながら学ぶ事になる。音で聞きながら目でも確認することを心がけて参加する。											
成績評価方法											
課題・レポート提出・平常点を総合的に判定する。											
履修上の注意											
音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対処する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。											
教科書教材											
Avid認定のProTools201テキスト											
回数	授業計画										
第1回	AvidProtools201の概要										
第2回	プロツールズHDシステムの概要										
第3回	HD特有のシステム										

ProTools 3

第4回	ボイスの考え方
第5回	録音ボリュームのカスタマイズ
第6回	画面のカスタマイズ
第7回	セッションの管理、トラックの複製
第8回	デジベースブラウザー
第9回	VCAマスタートラックの使用
第10回	ナッジ機能
第11回	メモリーロケーション
第12回	ストリップサイレンス
第13回	クリップの位置合わせ
第14回	色々なInputやOutputの設定
第15回	Avid201まとめ。